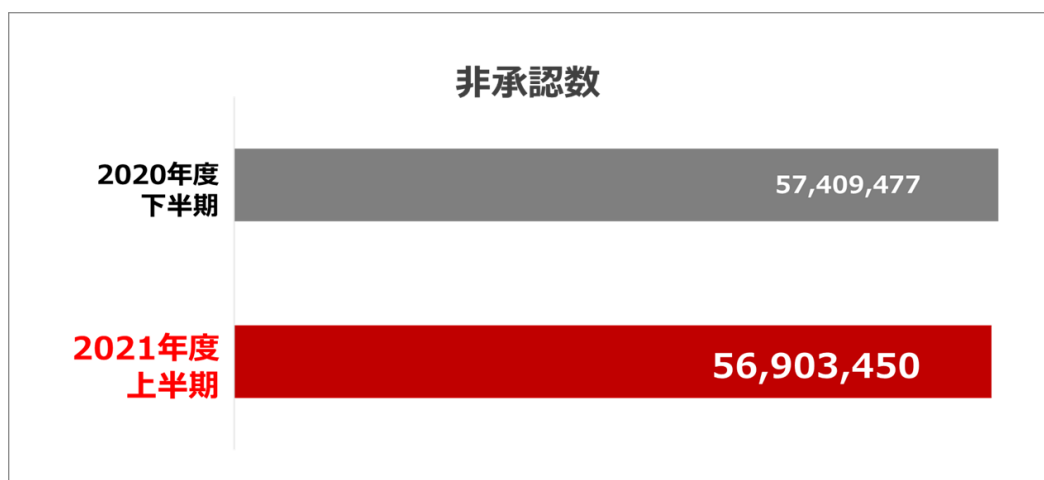


ヤフー、2021年度上半期は約5,700万件の広告素材を非承認に

～ 「薬用化粧品（医薬部外品）、化粧品」や
「最上級表示、No.1表示」、
「ユーザーの意に反する広告の禁止」の非承認が増加 ～

<https://yahoo.jp/PqPX7M>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、広告サービス品質向上のための審査実績をまとめた2021年度上半期（2021年4月1日～9月30日）の「広告サービス品質に関する透明性レポート」（以下、本レポート）を公開しました。2021年度上半期は約5,700万件の広告素材（※1）をYahoo! JAPANが定めた基準に抵触する素材として非承認にしました。



本レポートは、広告主や広告会社、広告配信パートナーに、Yahoo! JAPANの広告サービスを安心して利用いただくことを目的に公開しており、今回で4回目となります。

2021年度上半期は、2020年度下半期と比較して「薬用化粧品（医薬部外品）、化粧品」や「最上級表示、No.1表示」、「ユーザーの意に反する広告の禁止」の掲載基準での非承認数が増加しました。また、「ユーザーの意に反する広告」では、リンク先サイトが正しく表示されず非承認としたケースが目立ちました。

広告審査による非承認理由内訳

2020年度 下半期	A	B	C	D	F	G	H	I	J
2021年度 上半期	A	B	C	D	E	F	G	J	

A.薬用化粧品（医薬部外品）、化粧品
C.ユーザーの意に反する広告
E.スタイル入稿規定
G.ユーザーに不快感を与えるような表現
I.食品、健康食品

B.最上級表示、No.1 表示
D.広告の関連性について
F.医療機関
H.広告の有用性について
J.その他

Yahoo! JAPAN 広告掲載基準の「薬用化粧品（医薬部外品）、化粧品」においては、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）」に関して満たすべき基準や注意点を示しています（※2）。また「最上級表示、No.1 表示」においては、クリエイティブ内に第三者によるデータ出典・調査機関名および調査年の明記や、調査データが最新の1年以内のデータであることなどを定めています（※3）。さらに、「ユーザーの意に反する広告」に対しても、広告掲載基準（※4）を遵守されているかなど、広告の品質を担保するために日々審査を行っています。

Yahoo! JAPANは、広告配信面（広告掲載メディア）においても厳正に審査しており、2018年10月にアドフraudへの対策を強化し、約5,900件の広告配信を停止しました（※5）。また、2019年5月には“広告品質における3つの価値と6つの対策項目（広告品質のダイヤモンド）”の定義（※6）や、アドフraud排除とブランドセーフティ確保を強化するリアルタイム不正解析機能の導入（※7）など不正広告対策において、さまざまな取り組みを実施してきました。さらに、一般社団法人デジタル広告品質認証機構（JICDAQ）が定める「アドフraudを含む無効トラフィックの除外」と「広告掲載先品質に伴うブランドセーフティの確保」に関わる業務について、認証基準に適合した事業者として認証を取得しています（※8）。

Yahoo! JAPANは、「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げ、今後も本レポートの定期的な公開や、審査・パトロールの強化、審査の透明性の担保や機能拡充・改善を行い、広告主や広告会社、広告配信パートナーの皆さまに安心してご活用いただけるプラットフォームを目指してまいります。

※1：Yahoo! JAPAN 広告掲載基準や広告入稿規定、広告販売ルールに抵触した広告のタイトルや説明文、画像、リンク先のウェブサイト、キーワードなどの各非承認数を合計した件数で、広告単体の件数ではございません。

※2：<https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/guideline/articledetail?lan=ja&aid=1599>

※3：<https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/guideline/articledetail?lan=ja&aid=1629>

※4：<https://ads-help.yahoo.co.jp/yahooads/guideline/articledetail?lan=ja&aid=1515>

※5：ガイドラインの厳格化により約5,900件の広告配信を停止

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2019/04/19m/>

※6：独自の広告品質におけるスタンダードを策定

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2019/05/09m/>

※7：アドフraud排除とブランドセーフティ確保を強化するリアルタイム不正解析機能を導入開始

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2021/12/02b/>

※8：デジタル広告の品質確保に取り組む事業者としてデジタル広告品質認証機構（JICDAQ）

の認証を取得

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2021/11/01c/>